

株式会社平安自動車

運輸安全マネジメント

輸送の安全に関する基本的な方針

「安全の先に信頼あり。そのための啓発を怠らず。」

- ・ 経営者は、安全は最大の顧客満足であることを深く認識し、社内において顧客の安全輸送に主導的な役割を果たします。
- ・ 従業員に対し、輸送の安全が顧客満足につながるという意識を徹底させます。

社内への周知方法

- ・ 毎日の朝礼
- ・ 「安全運転の心得」の唱和
- ・ 社内ボードへ掲示する

代表取締役社長

石川 文章

輸送の安全に関する目標

「令和1年は人身事故・物損事故0件数!」

目標を達成する為の輸送の安全に関する計画

- ・ 毎日おこなう朝礼並びに15分ミーティング
- ・ ドライブレコーダー映像での、ヒヤリ・ハットの共有
- ・ 2年に一度の適正診断をカウンセリング付き一般診断にする。

従業員に対する教育および研修・情報交換方法

- ・ 「ほうれんそう」いわゆる報告・連絡・相談を徹底し、情報の共有を図る
- ・ 運転技術未熟者はマンツーマン指導の運転教育を実施
- ・ 安全運転中央所研修への参加
- ・ 月1回以上の教育指導

安全に関する教育実施計画

・各月の1日にドライバー安全会議	年 12回	月 1回×12ヶ月
・カウンセリング付き一般診断	年 4名	1名 4,700円
・安全運転中央所	年 1名	2日間コース
・救命救急講習	年 1回	無 料
カウンセリング付き一般診断	4,700円×4名=18,800円	
安全運転中央所研修	51,200円×1名=51,200円	

合計 70,000円

安全に関する投資計画

貸切バス事業者安全性評価認定 (2回目)

合計 88,400円